

## 令和5年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

福井県

行事名称	令和6年文化財火災防ぎょ訓練
実施期間・日時	令和6年1月23日(火) 午前9時～
実施場所	旧木下家住宅(国指定重要文化財) 福井県勝山市北郷町伊知地5-3
主催者	勝山市消防署・勝山市商工文化課

## ■実施内容

## 訓練の想定

旧木下家住宅付近より出火。関係者が初期消火にあたるが火勢は北の風に煽られ、旧木下家住宅への延焼の恐れがあるため、消防隊は火災防ぎょにあたる。

## 訓練の内容

管理人、市職員が火災を発見、119番通報、来館者の確認等を行う。消防隊到着後、1分隊は消火活動、2分隊は文化財搬出。

## 参加者及び役割分担

勝山市消防署	(10名) 全体統括、放水、文化財搬出、講評、防火査察
勝山市商工文化課	(6名) 火災発見、119番通報、人命検索、避難指示、避難誘導、現場立会、記録、防火査察
文化財保護委員	(1名) 現場立会、文化財受取
管理人	(1名) 火災発見、初期消火、119番通報、人命検索
消防設備担当事業者	(1名) 現場立会、防火設備説明補助

## 特に工夫した点

旧木下家住宅管理人(委託)に参加してもらい、初期消火や119番通報などを実践した。訓練後、学芸員による旧木下家住宅についての勉強会を行った。

## 問題点・課題

旧木下家住宅の立地は市街地から離れており、通報から現場到着まで時間を要する。放水銃について、周辺の植物が繁茂しやすい場所に配置されているものがあり、定期的に伐採を行って機能を維持する必要がある。

## その他

毎年、文化財防火デーに合わせて文化財防衛訓練、防火査察を行う事で、管理者(所有者)や市民の文化財愛護意識、文化財防災意識の高揚を図る良い機会になっており、今後も継続して実施することが重要と考える。

## 訓練風景



旧木下家住宅管理人による初期消火活動



火元への放水訓練



延焼防止の水幕設置



文化財（模擬）搬出